

再エネ導入目標施策優先順位

各基本方針で定める施策について、短期・中期・長期目標として優先順位を決め、2050 年に向けて取り組みを推進していくこととする。

- 1 短期目標：2030 年度
- 2 中期目標：2040 年度
- 3 長期目標：2050 年度

(1)災害に対するレジリエンス（対応力）強化

基本方針	対策	施策	町民	事業者	優先順位
① 災害に対するレジリエンス（対応力）強化	1. 住民・事業者へ情報提供と導入支援	・再エネや省エネ施設・設備等の導入促進	○	○	
		・定期的な学習会・説明会の実施	○	○	
		・防災・減災意識の醸成	○	○	
		・J-クレジットの活用促進		○	
	2. 避難施設のエネルギー自給	・エネルギー貯蔵利活用システムの導入		○	
		・地域エネルギー会社の創設		○	
	3. 平時の再エネ利用	・次世代自動車(EV や HV 等)と V2H の導入推進	○	○	

(2)革新と歴史風土の融合による産業の発展

基本方針	対策	施策	町民	事業者	優先順位
② 革新と歴史風土の融合による産業の発展	1. 洞爺湖サミットのレガシー(遺産)の継承	・児童・生徒対象の学習会・ワークショップの実施	○	○	
		・既存堆肥化施設の更新、取組の継続的な実施	○	○	
	2. 次世代を担う若者への理解醸成	・環境教育の継続的实施	○		
		・TOYAKO マンガ・アニメフェスタ等でのキャンペーン等の実施	○	○	
	3. 町内バイオマス資源(有機廃棄物)の有効活用	・地域資源を活用した再エネの導入推進		○	
		・地域資源循環の促進	○	○	
		・有機肥料の活用		○	
		・高効率な革新的技術の導入促進	○	○	
	4. 革新的技術への積極的な挑戦	・脱炭素の取組成果を町内外・各産業へと波及		○	

(3)自然環境の維持と脱炭素

基本 方針	対策	施策	町民	事業者	優先 順位
③自然環境の維持と脱炭素	1. 計画的な 森 林 整 備 の実施	・ 町民植樹祭の実施	○	○	
		・ 森林の整備		○	
		・ 民有林の整備促進	○	○	
		・ 緑化の推進	○	○	
	2. 林業の担 い手確保	・ 観光地周辺の森林で森林環境教育 等の実施		○	
	3. 藻場の再 生・造成	・ 藻場の再生・造成		○	
	4. 未利用資 源 の 利 活 用	・ もみ殻燃料棒の利用促進		○	
		・ プラスチック製容器包装の分別収 集・リサイクルの推進	○	○	
		・ 木質バイオマスの利用	○	○	
		・ 廃棄物焼却量の削減	○	○	

(4)自然に立脚した観光業の持続可能性向上

基本方針	対策	施策	町民	事業者	優先順位
④自然に立脚した観光業の持続可能性向上	1. 再エネ・省エネで事業コストを低減	・既存設備更新時に省エネ設備導入を促進		○	
		・再エネ設備導入促進		○	
	2. 観光に「エコ」の付加価値	・エコカップ持参で特典が受けられるなどのエコな観光の促進		○	
		・ゴミ分別の推進	○	○	
		・イベントへのカーボン・オフセットの推進		○	
		・バイオプラスチック類の普及	○	○	
		・廃プラスチックや廃油等のリサイクル促進	○	○	
	3. 洞爺湖をゼロカーボンパークに	・支笏洞爺国立公園の洞爺湖町領域をゼロカーボンパークに推進	○	○	